

～下記の研究を行います～

『新型コロナウイルス感染症患者の臨床経過および治療法についての後方視的観察研究』

【研究責任者】救命救急センター 小島将裕

【研究の目的】新型コロナウイルスの感染症では重篤な肺炎や臓器不全が引き起こされ、最悪の場合は死に至ります。しかし、新興感染症であるため臨床経過や治療法については不明なところが多く、世界中で研究が行われています。本研究では当院に新型コロナウイルス感染症の治療のために入院された方を対象として、入院中の臨床経過を詳細に検討することで、新型コロナウイルス感染症の理解を深め、有効な治療法を明らかにすることを目的としています。

【研究の期間】研究許可日～2025年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2020年4月1日～2025年3月31日までに新型コロナウイルス感染症と診断され、当院に入院された方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：本研究のために採取する試料はありません

情報：入院中に行った血液検査（血算・生化学検査・凝固検査・血液ガス検査等）、レントゲンやCT等の画像検査、入院時の年齢や性別や体重等の情報、既往症や合併症や入院日数等の情報、PCR検査の結果 等

【研究の資金源】

ありません

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シオアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 救命救急センター 医師 小島将裕